

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告 (その18) です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2021 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の45企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

◇ 企業紹介

【生活協同組合コープぎふ】

小売業・生活関連サービス事業としてトラックによる宅配小売（皆さんが目にする生協のトラックは宅配用なのです）、店舗小売（いわゆるスーパーです）、共済（COOP 共済）、介護（居宅・訪問・福祉用具）、住宅、葬祭などを行っている。



【HP】 <https://www.coop-gifu.jp/>

| SDGs | 取組中 | 1 貧困をなくそう | 2 気候をゼロに | 3 すべての人に健康と福祉を | 4 質の高い教育をみんなに | 5 ジェンダー平等を實現しよう | 6 安全な水とトイレを世界中に | 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 8 働きがいも経済成長も | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう |
|------|-----|-----------------|------------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | | 10 人や国の不平等をなくそう | 11 住み続けられるまちづくりを | 12 つくる責任 つかう責任 | 13 気候変動に具体的な対策を | 14 海の豊かさを守ろう | 15 陸の豊かさも守ろう | 16 平和と公正をすべての人に | 17 パートナリシップで目標を達成しよう | |

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・SDGsの目標達成のためにたくさんの努力をしていることがわかりました。例えば、ペットボトルを軽くしたり、特定の商品を買うと、貧しい国の人たちに1円寄付されたりするものなどです。また、返品された商品を送ったりしています。このようなことを知れたのでこれからものを買うときはその対象の商品を買おうと思いました。また、地域の人と深く関わることによって消費者の意見を聞いて、より良いものにしていこうとする取り組みがあることがわかりました。

・小さなことだけれど、進めていくことが大切なのだと思います。乗組員さんの意見を聞いて商品を作り、アレルギーを考慮した商品や、安心安全を意識した商品を大切にしている、すごいと思いました。また、エシカル消費に重点を置いたり、地産地消を積極的に推進したりと、SDGs17の目標の全ての項目に取り組んでいて、他の企業ではなかなかできることではないと思うので素晴らしいと思うし、これからもどんどん今行っている活動を広げて行って欲しいと思いました。

・組合員の方に食品だけでなく笑顔まで届けていて素敵だなと思いました。また、コープさんは宅配や店舗についてしか知らなかったけど地域の様々なことに関わってお仕事をされていることがわかりました。エシカル消費について知れたのでそれを生かしていきたいです。

・コープ岐阜では、SDGs のどれかに力をいれるのではなく、すべての項目に取り組んでいることがとても分かりました。宅配だけでなく、様々な地域活動に関わっていることを知れました。また、エシカル消費という仕組みを学ぶことが出来たので、これからはそういうものを買おうと思いました。食品だけでなく笑顔も届ける、そんな素敵な事業だと思い、使ってみたいと思いました。

・コープさんは食品のイメージが強いが食以外にも力を入れていた。水産資源やプラスチック問題にこだわっているのが印象深かった。コープのラベルのない水は今まで見たことのないもので新しい発想だと思った。配達をやっている人の動画を見て実際にお客さんにあってコミュニケーションを取ってお互いに笑顔になっているのは素敵だった。食に関することでは食品ロスにこだわっていて買う時、使う時、しまう時の3点に気をつけていて分かりやすかった。

・コロナ禍での苦勞と工夫が分かった。企業が色々な手を打っているし協力したいと思った。自分が就職したら、それらを実行して行く立場となるのでそのときに成果が出るように、主体的に考えて行動する力を養っていく必要があると感じた。講師の方がとても説明が上手くてわかりやすかった。

・コープさんの商品は色々健康、環境とか考えられていて利益のためではなく人々とか世界に寄り添っていて素晴らしいなと感じました。また SDGs の全ての項目を満たすことを自然と行っていてこんな会社が増えていけば人々の意識も変わり社会が良くなっていくのではないのかなと思いました。消費者にできることは沢山あることがわかってエシカル消費というのを知れたので実行していきたいと思いました。

・世界では様々な深刻な問題があります。例えば、水産資源のとり過ぎや増加するプラスチックゴミや海洋ゴミ、CO2 排出による地球温暖化などが問題とされています。それを解決するために世界では 17 の目標 SDGs があります。コープ岐阜さんは SDGs を実現するために、リユース、リデュース、リサイクル、バイオハスを重視した商品を開発しています。僕が一番驚いたのはペットボトルのラベルを少し減らすだけでも、年間で、何トン単位で減らすことが出来ることです。このことから、1 人の意識が重なることで本当に大きな力を生み出し、地球を変えていくのだと思いました。

・コープ岐阜では、食品だけじゃなくて、笑顔も届けていて素敵な事業だなと思いました。ただ仕事をするだけでなく、相手の人の気持ちを考えて仕事をしていることが笑顔を届けている要因なのかなと思いました。こういうような仕事を出来る人がプロフェッショナルなのだと思います。

・コープ岐阜は地域に介護、保険などの幅広く地域に寄り添った活動を行っていて、地域を大切にするとこも素晴らしいなと思いました。地域だけでなく世界的に問題となっていることにも取り組んでいるのも凄いと思いました。SDGs の目標達成のためにたくさんの活動をしていました。このように地域に寄り添った活動をしながらも、SDGs の目標達成に向けた活動をしていて凄く工夫がされているのだろうなと思いました。